令和 8 年 10 月 1 日
東日本高速道路株式会社

令和 8 年度　技術研究助成の公募について

NEXCO 東日本（東京都千代田区）は、高速道路空間をいつでも安全・安心・快適・便利にご利用いただけるよう、さまざまな技術開発を進めています。

この度、高速道路の安全性向上への活用・応用などが期待できる技術的な研究を広範囲の分野から公募し、助成することとしましたのでお知らせします。

１．　対象となる研究

以下のテーマのいずれかを選択してください。

【共通テーマ】

高速道路の安全性、信頼性、利便性などの向上に資する研究

【特定テーマ】

① 人口減少社会における高速道路事業の持続性確保に資する研究
② 高速道路における気候変動への対応に資する研究

２．　対象者

大学、高等専門学校などに所属する研究者

３．　公募期間

令和 8 年（2026 年）10 月 1 日（木）から令和 8 年（2026 年）11 月 20 日（金）
※助成対象の決定通知は、令和 9 年（2027 年）2 月末頃の予定です。

４．　助成対象期間

令和 9 年（2027 年）3 月 1 日（月）から令和 10 年（2028 年）2 月 29 日（火）※
※研究期間を 2 カ年とする場合は令和 11 年（2029 年）2 月 28 日（水）

５．　助成金額

1 件につき、300 万円以内※
※研究期間を 2 カ年とした場合も総額 300 万円以内

６．　公募に関するお問い合わせ

NEXCO 東日本　総合技術センター　技術研究助成事務局　Tel.048-749-0600

詳しい内容については、「NEXCO 東日本　技術研究助成　実施要綱」（別添）をご覧ください。

実施要綱や申請書などの様式は、NEXCO 東日本コーポレートサイト（https://www.e-nexco.co.jp/pressroom/head_office/2026/1001/00016562.html）からダウンロードできますので、併せてご覧ください。

令和 8 年度
NEXCO 東日本　技術研究助成

実施要綱

公募期間　：　令和 8 年 10 月 1 日(木)～令和 8 年 11 月 20 日(金)

助成対象期間　：　令和 9 年 3 月 1 日(月)～令和 10 年 2 月 29 日(火)※

※研究期間を２カ年とする場合は令和 11 年 2 月 28 日（水）

令和 8 年 10 月
NEXCO 東日本

【技術研究助成申請書の提出、お問い合せ先】

東日本高速道路株式会社
技術本部 総合技術センター　技術企画課内「技術研究助成事務局」

〒339-0056 埼玉県さいたま市岩槻区加倉260　NEXCO東日本総合技術センター2F
TEL 048-749-0600　FAX 048-757-0057

目　　次

Ⅰ　NEXCO 東日本　技術研究助成制度について

１．目的
２．助成の対象
３．助成の対象者
４．助成の額
５．申込み件数
６．公募・審査・通知の流れ
７．技術研究助成の義務
８．助成金の使途・管理
９．権利等の帰属
１０．決定の取り消し等
１１．事故等の届け出

Ⅱ　令和 8 年度　NEXCO 東日本　技術研究助成の募集について

１．実施スケジュール
２．申請手続き
３．申請書に記載された個人情報の利用目的について
４．助成金交付手続き

Ⅲ　様式

１．申請手続きに用いる様式
　様式－１①　技術研究助成申請書
　様式－１②　助成研究者経歴
　様式－１③　研究計画書
　様式－１④　研究費用予定内訳書

２．助成金交付手続きに用いる様式
　様式－２①　請書
　様式－２②　助成金振込先通知書
　様式－２③　助成研究の予定工程表

３．成果報告に用いる様式
　様式－３①　技術研究助成成果報告
　様式－３②　成果報告書の要約
　様式－４　　助成金に関する決算報告書

Ⅰ　NEXCO 東日本　技術研究助成制度について

１．目的

当社は、高速道路空間をいつでも安全・安心・快適・便利にご利用いただけるように、様々な技術開発を進めております。

この技術研究助成制度は、高速道路の安全性向上への活用・応用などが期待できる技術的な研究を広範囲な分野から公募し、助成させていただくものです。

２．助成の対象

下記のいずれかに関する研究を対象として公募します。

【共通テーマ】高速道路の安全性、信頼性、利便性などの向上に資する研究※

※分野を特定せず高速道路に関連するあらゆるもの（科学技術・医療・教育ほか）を対象とします。

【特定テーマ①】人口減少社会における高速道路事業の持続性確保に資する研究

【特定テーマ②】高速道路における気候変動への対応に資する研究

３．助成の対象者

助成対象とする研究代表者及び共同研究者は、助成対象期間において、大学、高等専門学校などに所属する研究者とします。ただし、学生または過去に本助成に採択された研究は対象から除外します。

４．助成の額

助成額は１件につき、300 万円以内※とします。

※研究期間を 2 カ年とした場合も総額 300 万円以内とします。助成額は１年目に全額交付しますが研究における 1 年目、2 年目の支出按分は任意に設定下さい。

５．申込み件数

１人（共同研究の場合は１研究グループ）あたり１件とします。

６．公募・審査・通知の流れ

(1) 技術研究助成は公募で実施します。応募の方法等については、「Ⅱ　令和 8 年度　NEXCO 東日本技術研究助成の募集について」を参照下さい。

(2) NEXCO 東日本は受理した申請書を社内に設置する「技術研究助成審査会」において審査します。なお、必要に応じて調査を実施します。

(3) 技術研究助成の採・否及び助成額は当社で決定のうえ、結果を問わず、事務局から申請した研究者に通知します。なお、NEXCO 東日本は助成の決定にあたり必要な条件（Web による申請内容ヒアリング等）を付すことができるものとします。

７．技術研究助成の義務

(1) 技術研究助成を受けた研究者（以下「助成研究者」という。）は、研究期間満了後に活動の成果として最終報告及び会計報告として以下の書類を提出していただきます。

1) 技術研究助成成果（様式－３①②）

2) 助成金に関する決算報告書（様式－４）

なお、成果報告書は日本語で作成して下さい。

(2) 最終報告を提出後、NEXCO 東日本において開催する「成果報告会」に出席のうえ、研究の成果について報告していただきます。
(3) 助成決定から概ね半年後を目途（研究期間を 2 カ年とした場合は半年以降適宜）に、NEXCO 東日本において開催する「中間報告会」に出席のうえ、研究の状況について報告していただきます。
(4) NEXCO 東日本は助成期間中、必要により報告（支出状況を含む）を求めることがあります。
(5) 助成研究者が、助成期間終了後または期間中に成果を公表する場合は、NEXCO 東日本の助成を受けた旨を明記するとともに、発表先の情報と論文等（PDF データ）を NEXCO 東日本まで提出して下さい。

８．助成金の使途・管理

(1) 助成金の使途は当該研究に直接必要な経費に限ります。その内訳は、人件費（研究者本人、長期雇用人に係るものは除く）、資料費、調査費、旅費交通費（海外渡航費用および「７．技術研究助成の義務」における報告のための旅費は除く）、消耗品費、通信費、印刷製本費、謝金、借料・損料、論文投稿料等とします。備品購入は助成の対象といたしません。詳細は別添資料を参考にして下さい。なお、判断のつかないものに関しては、事前に NEXCO 東日本に問い合わせて下さい。
(2) 助成金の受入及び支出の管理は、法人等組織の助成金振込口座で行い、決算報告書（様式－４）の支出証明は、法人等組織の助成金振込口座を取り扱う会計責任者等が行って下さい。また、助成金の支出根拠となる学内の支出関係書類、領収書（コピー可）、銀行振込書、納品書等の提出を求める場合があるので、これらの関係書類については適切に保管して下さい。

９．権利等の帰属

(1) 技術研究助成で得られた成果は、特に定めない限り助成研究者に帰属します。ただしNEXCO東日本は、公益の目的その他のために当該研究成果を公表できるものとします。
(2) 技術研究助成で得られた成果により生じる特許権等にかかる第三者に対する責任は助成研究者に帰属するものとします。
(3) 技術研究助成で得られた成果に関する特許権等の出願に関しては、NEXCO東日本は一切関与しません。
(4) 技術研究助成で得られた成果により生じた事故等に関する責任をNEXCO東日本は一切負いません。

１０．決定の取り消し等

(1) 技術研究助成対象の研究開発について、下記の事項が発生したときは、助成の決定の全部もしくは一部を取り消し、またはその決定内容もしくはこれに付した条件を変更します。
①助成金の他用途への使用
②助成の決定の内容又はこれに付した条件違反
③決定後の事情の変更により、助成研究者が研究を行うことが困難となったとき
(2) 助成の決定を取り消した場合には、研究の当該取り消しに係る部分に関し交付した助成金について、期限を定めてその全部または一部を返還していただきます。

１１．事故等の届け出

下記の各項目に該当する場合は、遅滞なくNEXCO東日本に届け出て下さい。NEXCO東日本で対応を検討し、その後の処置を助成研究者と協議します。
①助成対象の研究開発が予定の期間内に完了しないことが明らかになったとき

②助成対象の研究開発の遂行に重大な支障を及ぼすと認められる事故が発生したとき

技術研究助成費目一覧表

費目	内容	備考
人件費	資料整理、実験、測定、実態調査、集計作業等の研究補助作業者に対する人件費	研究者本人、長期雇用に係るものは除く
資料費	研究に必要な図書、文献、マイクロ・フィルム、写真等の資料購入費	
調査費	アンケート調査、実験・試験、機械設計、プログラム開発等の一部または全部を外部に委託する際の経費、データ処理やシミュレーションを外部に委託する際の経費	
旅費交通費	助成研究の実施上必要な日本国内での出張（調査、会議出席）にともなう交通費、宿泊費	海外渡航費用および「７．技術研究助成の義務」における報告のための旅費は除く
消耗品費	１点10 万円未満の器具等消耗品費用 例）一般事務用文具、分析・測定用の試薬・試料、市販のプログラムソフト、試作品制作のための部材・部品、研究用車両の燃料等	
通信費	電話、ファックス、インターネット等に要する通信費、資料等の運搬費	
印刷製本費	調査票、調査マニュアル、研究成果等の印刷費および文献・文書資料等の複写費	
謝金	共同研究者以外の研究者からの助言・協力に対する謝礼、被験者に対する謝礼	謝金の総額は原則30万円以内
借料・損料	実験・試験の機材、コンピュータ、車両等のリース費用、会議等の部屋代	
論文投稿料	学会への論文投稿費用、その他必要な費用	投稿する学会名を記入して下さい
管理費用	助成金の管理に要する事務費用	助成金の管理を大学の事務局等に委託する場合のみ計上

※　上記の規定によるが、項目に該当しない経費等で不明の場合はNEXCO東日本と相談すること

Ⅱ　令和８年度　NEXCO 東日本　技術研究助成の募集について

１．実施スケジュール

(1) 公募期間は、令和８年 10 月１日（木）から令和８年 11 月 20 日（金）までとします。

(2) 助成対象の決定通知は、令和９年２月末頃の予定です。

(3) 助成期間は、令和９年３月１日（日）から令和 10 年２月 29 日（火）※まで
です。

※研究期間を２カ年とする場合は令和 11 年２月 28 日（水）

２．申請手続き

(1) 助成を希望する研究者は、所定の申請書（様式－１①②③④）に必要事項を記入、押印の上、書類とその電子データ各々一式（電子媒体はCD・DVD類とし格納資料は様式集のMicrosoft Word 文書）を、NEXCO東日本へ郵送により提出するものとします。公募期間中の消印有効です。申請書は日本語で作成して下さい。

なお、セキュリティ上の都合からメールによる申請書の受付は行いません。

(2) 申し込み件数は１人（共同研究の場合は１研究グループ）あたり１件とします。

(3) 申請書の提出先・問い合わせ先は以下のとおりとします。

〒339-0056 埼玉県さいたま市岩槻区加倉260　NEXCO東日本総合技術センター2F
東日本高速道路株式会社
技術本部　総合技術センター　技術企画課内「技術研究助成事務局」
TEL 048-749-0600　FAX 048-757-0057

３．申請書に記載された個人情報の利用目的について

申請書に記載された個人情報は、申請者への連絡、情報提供のために使用します。

ただし、取得した個人情報のうち、氏名、所属機関名及び役職名は、当事業の広報のために刊行物、報告書、ホームページ等で公表し、第三者に提供することがあります。

以上の事項に同意した上で申請していただくようお願いします。

４．助成金交付手続き

(1) 助成金は、助成研究者からNEXCO東日本へ請書（様式－２①②③）を提出していただいた時点で交付します。（研究期間が2カ年の場合であっても１年目に全額交付）

本様式のほか、大学への寄付金申込書が必要な場合はご準備下さい。

(2) 助成金は決定通知後すみやかに助成研究者の指定する口座に振り込みますので、助成金の受け入れ方法を申請書（様式－１①）に記入して下さい。

Ⅲ　様式

１．申請手続きに用いる様式

様式－１①　技術研究助成申請書
様式－１②　助成研究者経歴
様式－１③　研究計画書
様式－１④　研究費用予定内訳書

２．助成金交付手続きに用いる様式

様式－２①　請書
様式－２②　助成金振込先通知書
様式－２③　助成研究の予定工程表

３．成果報告に用いる様式

様式－３①　技術研究助成成果報告
様式－３②　成果報告書の要約
様式－４　　助成金に関する決算報告書

整理番号：

様式－１①

令和　　年　　月　　日

NEXCO 東日本　技術研究助成申請書

東日本高速道路株式会社
社　長　吉岡 幹夫　殿

申 請 者　〒
住　　所
所　　属
ふりがな
氏　　名　　印

貴社の技術研究助成金を受けて、下記のテーマについて研究を実施したいので申請いたします。

記

１．申請テーマ（いずれかに○をお願いします）
（１） 共通テーマ
（２） 特定テーマ

２．助成研究名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３．助成金要望額　要 望 額　　金　　円

４．研究期間（いずれかに○をお願いします。）
（１）１年（研究期間：令和９年３月１日から令和 10 年２月 29 日）
（２）２年（研究期間：令和９年３月１日から令和 11 年２月 28 日）

５．助成金受入れ方法（いずれかに○または記入をお願いします）
（１）奨学寄附金
（２）その他（具体的に

以　上

整理番号：

様式－１②

助成研究者経歴

ふりがな 氏　　名	印	生年月日	昭　和 平　成　　年　　月　　日
連絡先	（〒　　－　　）		E ﾒｰﾙ： TEL： FAX：
勤務先 (所属)	学部・学科まで御記入ください。		職名
最終学歴	学部・学科まで御記入ください。		
学位等			
研究歴			
主な関連著書・論文･研究発表等			

整理番号：

様式－１③

研　究　計　画　書

研究名	
①　研究の目的	（100 文字以内で記載下さい。）
②　研究の概要	キーワード［　　］ （100 文字以内で記載下さい。）
③　研究の詳細	※イラスト、写真等貼り付け可
④　研究の手順	研究のフローチャート等
⑤　研究の体制	
⑥　研究期間終了後の予定	
⑦　他団体等からの助成受給状況	（今回申請する研究が、既に他団体等から助成を受けている場合、団体名と助成金額を記入してください。）

（注）複数枚になっても構いません。

整理番号：

様式－１④

研究費用予定内訳書

科　　目	金　　額	内　　訳
人件費		
資料費		
調査費		
旅費交通費		
消耗品費		
通信費		
印刷製本費		
謝　金		
借料・損料		
論文投稿料		投稿する学会名 ［　　］ ［　　］
管理費用		
合計		

（注）実態に即して作成して下さい。

整理番号：

様式－２①

請　　書

令和　　年　　月　　日

東日本高速道路株式会社
社　長　吉岡 幹夫　殿

申 請 者　〒
住　　所

所　　属

ふりがな
氏　　名　　印

令和　　年　　月　　日付　　助成番号　　第　　号

助成研究名　「　　」

助成金額

　上記の技術助成研究については、NEXCO 東日本　技術研究助成実施要綱及び申請書等に従って誠実に実施いたします。

整理番号：

様式－２②

助成金振込先通知書

令和　　年　　月　　日

東日本高速道路株式会社
社　長　吉岡 幹夫　殿

所　属※1
役　職
氏　名　　印

助成研究名「　　」

助成研究者名

上記技術研究助成金の受入れ方法（次の１または２を○で囲んで下さい。）

１．奨学寄附金
２．その他（具体的に　　）

下記口座振込みにより、お支払い下さい。

振　込　銀　行　名			
支　　店　　名			
預金種類○印	普通預金	当座預金	その他（　　）
口　　座　　名　　義　※2			
ふりがな			
口　　座　　番　　号			

※１　助成金振込先通知書は、法人等組織の助成金振込口座を取り扱う会計責任者が行って下さい。

※２　法人等組織の助成金振込口座を記入。助成研究者の個人名の口座は不可。

整理番号：

様式－２③（研究期間１年版）

助成研究の予定工程表

申請書に従って、下記の工程表のとおり実施いたします。

令和　　年　　月　　日

助　成　番　号 第　　号	助　成　研　究　名	研究者・所属

研究項目	令和８年										令和９年		備考
	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	

〈記入例〉　　予定工程は実線で記入

１．○の調査	━	━	━	━	━	━	━						

整理番号：

様式－２③（研究期間２年版）

助成研究の予定工程表

申請書に従って、下記の工程表のとおり実施いたします。

令和　　年　　月　　日

助成番号 第　　号	助成研究名	研究者・所属

研究項目	令和８年					令和９年						R10	備考
	3－4月	5－6月	7－8月	9－10月	11-12月	1－2月	3－4月	5－6月	7－8月	9－10月	11-12月	1－2月	

〈記入例〉　　予定工程は実線で記入

１．○の調査	━	━	━	━	━	━	━						

整理番号：

様式－３①

NEXCO 東日本　技術研究助成成果報告

令和　　年　　月　　日

東日本高速道路株式会社
社　長　吉岡 幹夫　殿

申 請 者　〒
住　　所

所　　属

ふりがな
氏　　名　　印

令和　　年　　月　　日付　　助成番号　　第　　号

助成研究名　「　　」

上記の技術助成研究は、令和　　年　　月　　日に完了いたしましたので、下記書類を添えて報告いたします。

－　記　－

１．成果報告書	１部および電子媒体１式
２．成果報告書の要約（様式―３②）	１部および電子媒体１式
３．助成金に関する決算報告書（様式―４）	１式

以　上

整理番号：

様式－３②

成　果　報　告　書　の　要　約

助　成　番　号 第　　号	助　成　研　究　名	研究者・所属
キーワード		

（研究目的）

（研究手順）

（研究成果）

NEXCO 東日本ホームページに掲載する可能性があるため、研究目的、研究手順、研究成果など、一般の方にもわかりやすいようにして下さい。

枚数は１～２枚程度でまとめて下さい。

理解を助けるために、図表、写真などを貼付してください。

整理番号：

様式－４

助成金に関する決算報告書

助成番号 第　　号	助成研究名		研究者・所属
科　目	金　額		摘　要
	計　画	実　績	
人件費			
資料費			
調査費			
旅費交通費			
消耗品費			
通信費			
印刷製本費			
謝　金			
借料・損料			
論文投稿料			投稿した学会名 [　　] [　　]
管理費用			
合　計			（単位：円）

令和　　年　　月　　日

上記のとおり相違ないことを証明します。

会計責任者　所　属

役　職

氏　名　　印